

項目	内容
名称	チャービル、ガーデンチャービル、ウイキョウゼリ、セルフイーユ [英]Chervil、Cerefolio、Cerfeuil、Garden Chervil、Perifolio、Perifollo [学名]Anthriscus cerefolium Hoffm、Anthriscucu longirostris、Acandix cerefolium
概要	チャービルは、ヨーロッパ、アジア、イランおよびコーカサス地方原産のセリ科の一年草。強い芳香を有し、料理の風味づけなどに利用される。
法規・制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食薬区分 <ul style="list-style-type: none"> ・葉：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 ■ 食品添加物 <ul style="list-style-type: none"> ・既存添加物 <ul style="list-style-type: none"> 香辛料抽出物（スパイス抽出物/香辛料/スパイス）：苦味料等 ・天然香料基原物質リスト <ul style="list-style-type: none"> チャービルが収載されている。 ■ 海外情報 <ul style="list-style-type: none"> ・米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	

主な成分・性質	・精油、クマリン類、フラボノイド類を含む (33)。 ・精油中にエストラゴール (estragole) を含む (101)。
分析法	-
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) Leungs Encyclopedia of Common Natural Ingredients Used in Food, Drugs and Cosmetics